

令和8年度		指導計画・評価規準		1 学年		教科名【技術・家庭科 家庭分野】		使用教科書【東京書籍】	
学期	学習指導要領と単元名	学習内容	配当 時数	観点別評価規準			主な評価方法		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
1	A 家族・家庭生活 (1)自分の成長と家族・家庭生活 ア 自分の成長と家庭生活との関り、家族・家庭の基本的な機能、家族や地域の人々との協力・協働 ガイダンス B 衣食住の生活 (4)衣服の選択と手入れ ア(ア)衣服と社会生活との関わり 目的に応じた着用や個性を生かす着用 衣服の選択 (イ)衣服の計画的な活用 衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れ イ 日常着の選択や手入れの工夫 衣服の選択と手入れ (3)日常食の調理と地域の食文化 家族のために食事作り エコクッキング	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の働き ・目的に応じた着用 ・個性を生かす服装 ・日本の衣文化 ・衣服の計画的な活用 ・衣服の選択 ・衣服の手入れ ・よりよい衣生活を目指して <ul style="list-style-type: none"> ・家族のためにエコクッキング 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長と家族や家庭生活との関りがわかり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 			知識・技能 ・ペーパーテスト ・作業プリント ・ワークノート ・実技テスト ・作業の取り組み ・レポート 思考・判断・表現 ・発言 ・ワークノート ・作業プリント ・作業の取り組み ・レポート 主体的に学習に取り組む態度 ・発言 ・ワークノート ・作業プリント ・作業の取り組み ・レポート		
			10	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服と家庭生活との関りが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性、衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の選択、材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択と手入れについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 			
			2	<ul style="list-style-type: none"> ・食品に選択と簡単な日常食の調理に関する基礎的な知識を身につけている。 ・中学生の栄養と食事に関する基礎的な知識を身につけている。 ・安全と衛生や作業の能率に留意して調理ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の1食分の調理における食品の選択や調理の仕方、調理計画について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常食の調理に関心を持ち調理技術を習得しようとしている。 ・食生活の安全と衛生に関心を持ち調理実習で実践しようとしている。 			
2	B 衣食住の生活 (5)生活を豊かにするための布を用いた製作 ア 製作する物に適した材料や縫い方 用具の安全な取り扱い イ 生活を豊かにするための資源や環境に配慮した布を用いた物の製作計画及び製作の工夫 布製品の製作 (6)住居の機能と安全な住まい方 ア(ア)家族の生活と住空間との関わり 住居の基本的な機能 (イ)家族の安全を考えた住空間の整え方 イ 家族の安全を考えた住空間の整え方の工夫 住まいの役割と安全な住まい方	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を豊かにする工夫 ・製作の計画 ・布を用いた物の製作(リフォーム・リメイク) ・持続可能な衣生活を目指して 本縫い ボタンつけ スナップつけ まつり縫い ミシン縫い 仕上げ 住まいの役割 ・家族の生活と住空間との関わり ・日本の住まいと住まい方 ・	18	<ul style="list-style-type: none"> ・製作するものに適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 			
3			2	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の生活と住空間との関りが分かり、住居の基本的な機能について理解している。 ・家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 				

